2010.10.17（日）

徳島新聞

徳島新聞紙上対談　企画・制作／徳島新聞社 企画事業局

徳島ピンクリボン集会2010 集会開催記念
「がんとうまく付き合う方法」
肺がんの診断と治療

本日は、医療関係者向けの講演会に先立ち、講師の京都大学大学院呼吸器外科教授 伊達洋至さんと、岐阜県総合医療センター呼吸器内科部長 浅野文祐さん、そして講演の座長を務める徳島大学の近藤和也さんと先山正二さんの4人の肺がん診療の第一線でご活躍の先生にお集りいただき、徳島の皆さんに、肺がんについて、肺がんとはどのような病気か、どのように診断され、どのような治療がどのように行われているのかについてわかりやすくご説明いただきました。

出席者
伊達 洋至 氏（京都大学大学院呼吸器外科 教授、京都大学病院呼吸器外科 科長）
浅野 文祐 氏（岐阜県総合医療センター 呼吸器内科部長）
近藤 和也 氏（徳島大学大学病院床組織医療学 教授、徳島大学病院がん診療連携センター副センター長）
先山 正二 氏（徳島大学大学院胸部・腫瘍・内分泌外科 准教授、徳島大学病院呼吸器外科 科長）

肺がんはがんのなかで死亡数がもっとも多いが

（司会）現在、わが国における死亡原因はがんがトップですが、肺がんでどれくらいの方が亡くなられているのでしょうか。

（先山）一年間に全国で約6万人の方が肺がんで亡くなられています。がん全体では約34万人の方が亡くなられています。残念ながら、男女とも肺がんはがんのなかで死亡数がもっとも多いがんです。男がんがそれに続いています。罹患数では男性が胃がん、肺がん、女性が乳がん、胃がんの順となっています。罹患数とほぼ同様の傾向がみられます。

（司会）男性で喫煙がん、女性ではやはりがんになる人が多いのに、亡くなる方は肺がんが最も多いというのはどういうことですか。

（先山）肺がんは乳がんに比べて病気が進みやすく、治りにくいがんであるといえます。とはいえ、肺がんは早い時期に見つけて適切な治療をすれば治る時代に変わってきています。

（司会）肺がんはどうしてできるのですか。

（近藤）肺は多くの細胞からできていますが、様々な刺激により細胞のなかの遺伝子に異常が生じることがあります。この異常が修復されなかったり、異常が蓄積されると細胞がん化し、がん細胞が増えることで肺がんになります。

（司会）肺がんは遺伝しますか。例えば親から子に。

（近藤）肺がんでは、家族性に遺伝するような場合はほとんどありません。

（司会）タバコと肺がんの関係はいかがですか。

（講師）肺がんの視野（超拡大といいます）は主に4段階あります。喫煙、肺平上皮がん、大細胞がん、小細胞がんで、どの組織も関係しますが、このうち扁平上皮がんと小細胞がんが特に喫煙と関係しています。

（司会）タバコを吸わなければ肺がんにはならないのですか。

（講師）タバコを吸わない人でも発症はあります。

（司会）タバコを吸わない方の肺がんが増加傾向にあります。しかし、タバコが原因で生じる肺がんは減りつつあるとも思います。本人がタバコを吸わない場合でも、周囲にいる人がタバコを吸っているのはもちろん、タコの煙を吸い込む受動喫煙もあります。従って、家庭、職場、公共の場での禁煙は大切です。

（司会）肺がんはどのように診断しますか。

（講師）検診で、あるいは医療機関を受診したとき、胸部X線写真や胸部CTを撮影します。そのとき、肺がんが疑われる異常陰影が認められれば、喀痰中細胞の一部をとり、細胞診による検査に移ります。

（司会）気管支鏡検査とはどのような検査ですか。

（講師）肺の内視鏡検査を受けたことがある方は少なくないと思いますが、気管支鏡検査も同じように内視鏡を用いる検査です。口から（場合によっては鼻から）内視鏡を入れてゆき、気管、気管支を観察します。気管支鏡で直接見える部分に病変がある場合には生検（実物）による病理検査を行います。肺の端（末梢）にある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（講師）肺がんの視野（超拡大）

気管支鏡ナビゲーションシステムを利用した気管支鏡検査
右側のモニターには気管支鏡の実際の映像が、左のモニターにはCT画像から組もって作成したナビゲーション用のバーチャル画像が映し出されている。
（写真提供：徳島大学）

（司会）気管支鏡検査とはどのようなものですか。

（講師）肺の内視鏡検査を受けたことがある方は少なくないと思いますが、気管支鏡検査も同じように内視鏡を用いる検査です。口から（場合によっては鼻から）内視鏡を入れてゆき、気管、気管支を観察します。気管支鏡で直接見える部分に病変がある場合には生検（実物）による病理検査を行います。肺の端（末梢）にある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（講師）肺がんの視野（超拡大）

（司会）気管支鏡検査とはどのようなものですか。

（講師）肺の内視鏡検査を受けたことがある方は少なくないと思いますが、気管支鏡検査も同じように内視鏡を用いる検査です。口から（場合によっては鼻から）内視鏡を入れてゆき、気管、気管支を観察します。気管支鏡で直接見える部分に病変がある場合には生検（実物）による病理検査を行います。肺の端（末梢）にある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（司会）総合大学にも導入されているんですね。

（先山）はい、すでに導入されています。気管支鏡検査の同じ役立っています。胸部CTを用いて気管支のバーチャル画像を作成します。気管支は細くなり、枝分かれも複雑になりますが、このシステムを用いると、いくつかに枝分かれして複雑になってゆく気管支のどのルートをたどってゆけばいいかを教えてくれるわけです。いわば「カーナビ」のようなものです。

（司会）肺がんの治療法について伺うかがいます。

（講師）肺がんの治療には手術、化学療法、放射線治療があります（末梢にあります）ある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（司会）総合大学にも導入されているんですね。

（先山）はい、すでに導入されています。気管支鏡検査の同じ役立っています。胸部CTを用いて気管支のバーチャル画像を作成します。気管支は細くなり、枝分かれも複雑になりますが、このシステムを用いると、いくつかに枝分かれして複雑になってゆく気管支のどのルートをたどってゆけばいいかを教えてくれるわけです。いわば「カーナビ」のようなものです。

（司会）肺がんの治療法について伺うかがいます。

（講師）肺がんの治療には手術、化学療法、放射線治療があります（末梢にあります）ある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（講師）肺がんの視野（超拡大）

（司会）気管支鏡検査とはどのようなものですか。

（講師）肺の内視鏡検査を受けたことがある方は少なくないと思いますが、気管支鏡検査も同じように内視鏡を用いる検査です。口から（場合によっては鼻から）内視鏡を入れてゆき、気管、気管支を観察します。気管支鏡で直接見える部分に病変がある場合には生検（実物）による病理検査を行います。肺の端（末梢）にある病変は、レントゲンにより透視しながら位置を確認しつつ、気管支鏡の中に鉗子を通して、組織を採ります。術中は手元で操作する、先端部の方が曲がるものが開いたり閉じたりする道具です。気管や気管支は空気の通り道で、例えば木を思い浮かべてください。一本の太い幹があって、だんだん枝が枝分れするように、気管支が左右の気管支に分かれて、その後だんだん細い気管支へと枝分かれしてゆきます。気管支鏡の先端の視野は、気管支の中を進んでゆきます。

（司会）総合大学にも導入されているんですね。

（先山）はい、すでに導入されています。気管支鏡検査の同じ役立っています。胸部CTを用いて気管支のバーチャル画像を作成します。気管支は細くなり、枝分かれも複雑になりますが、このシステムを用いると、いくつかに枝分かれして複雑になってゆく気管支のどのルートをたどってゆけばいいかを教えてくれるわけです。いわば「カーナビ」のようなものです。

（司会）肺がんの治療法について伺うかがいます。

（講師）肺がんの治療には手術、化学療法、放射線治療があります（末梢にあります）